

Business Report

mmv
Marvelous Entertainment Inc.

株主の皆さまへ

2011年3月期(第14期)のご報告
(2010年4月1日~2011年3月31日)



経営理念

音とゲームと映像を融合させた
新しいエンターテインメントの創造

Mission (使命)

Entertainment Spirits!!
楽しみましょう。楽しませましょう。

行動指針

1. 法令の遵守
2. 商品・サービスの品質保証
3. 社内ルールの遵守
4. 不正行為の撲滅

目次

事業紹介	1
トップメッセージ	3
事業概況	
音楽映像事業	5
デジタルコンテンツ事業	6
舞台公演事業	7
連結財務諸表(要約)	8
経営統合に関して	9
株主優待のご案内・株式概要	10
会社概要・株主メモ	裏表紙

事業紹介

さまざまなメディア、さまざまな国 融合させた新しいエンターテイメ



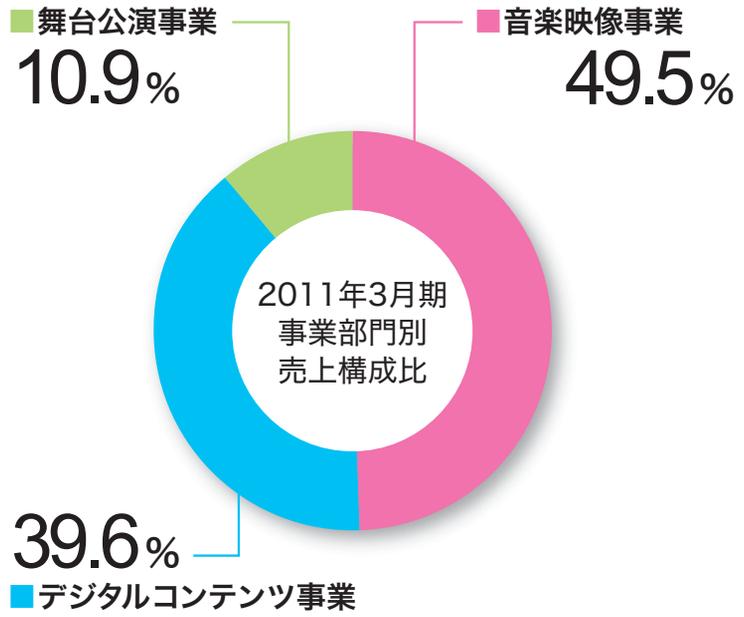
音楽映像事業

Audio & Visual

キャラクターやコンテンツをベースに、
音楽商品や映像商品の企画制作・商品
化を行います

アニメーションを中心としたCDやブルーレイ、
DVDなどの音楽・映像作品の企画・制作・発
売を行っています。アーティストの育成やコン
テンツの配信にも積極的に取り組んでいます。

・地域で、音とゲームと映像を
ントを創造します。



デジタル コンテンツ事業 Digital Contents

家庭用ゲーム機向けソフト及び、PC・モバイル向けブラウザゲーム等の企画・制作・発売を行います

家庭用ゲーム機向けソフトに加え、PC・モバイル向けブラウザゲームやソーシャルゲームの企画・制作・発売を行っています。常に自由に独創的な企画の創出を心がけ、ヒットシリーズ「牧場物語」のように末永くお楽しみいただけるコンテンツの制作を行っています。

舞台公演事業 Show Business

ミュージカル、舞台公演などの“リアルコンテンツ”の企画・制作・興行を行います

五感でエンターテイメントを感じることでできるミュージカルなどの“リアルコンテンツ”の企画・制作・興行を行います。この分野における第一人者として、社会現象化した「ミュージカル『テニスの王子様』」シリーズをはじめ、新たな驚きと感動を与える作品を提供しています。

事業方針の大幅な転換と経営効率の改善により黒字転換 新たなステージにおける更なる飛躍に向け、株式会社AQI

**選択と集中により減収となるも、
各事業における経営効率の改善
により黒字転換。**

当社を取り巻く環境は、音楽市場・映像市場・家庭用ゲーム市場がそれぞれ前年を下回り軟調に推移する中、スマートフォンやタブレット型端末の急速な普及、SNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）利用者の増加、ソーシャルゲーム市場の拡大など、新たなデバイスやメディアの台頭により、事業環境の大きな転換期を迎えています。

このような状況下、当社におきましては、効率化による採算性の向上と、新たな成長市場への経営資源の集中を進めてまいりました。

売上高においては、欧州地域でゲームの自社発売を行っていた海外子会社を前期（2010年3月期）に売却したことや、国内ゲームソフト発売の選別的な絞り込みを行ったこと等により減収となりました。一方、利益面におきましては、売却した同子会社の損失分が減少したことや、各事業にお

ける主力コンテンツの販売実績が好調に推移したこと、効率化による採算性の向上と各種固定費の圧縮が進んだこと等により、黒字転換しました。

この結果、当期の連結業績は、売上高69億65百万円（前期比15.9%減）、営業利益2億2百万円（前期営業損失16億68百万円）、経常利益1億47百万円（前期経常損失17億25百万円）、当期純利益1億31百万円（前期純損失16億23百万円）となりました。

**コミュニケーションの変革期の今を
好機と捉え、『世界を驚愕させる
コンテンツプロバイダー』を目指します。**

当社は、株式会社AQインタラクティブ及び株式会社ライブウェアと、2011年10月1日を効力発生日として合併することを決定いたしました。これまで3社は、デジタルエンターテインメント業界において、それぞれが保有する強みや競争力を武器に各社独自の事業戦略を遂行してまいりました。しかしながら、SNSの波が世界を席捲し、スマートフォンをはじめとする新たなデバイスが

代表取締役社長
中山 晴喜

を達成。

インタラクティブ及び株式会社ライブウェアとの合併を決定。

次々と出現するにつれ、世界規模でコミュニケーションの仕組みが大きく変わりつつあります。このようなコミュニケーションの変革期に突入した今を成長機会として捉え、企業価値を爆発的に拡大させるため、『世界を驚愕させるコンテンツプロバイダーを目指す』という共通の目的の下で、3社による経営統合が最良の選択と判断し、合併を決定いたしました。

なお、本合併においては、当社を存続会社とし、AQインタラクティブ及びライブウェアは消滅会社となります。

「マルチコンテンツ・マルチデバイス」を事業ドメインとして、企業価値を一気に高めてまいります。

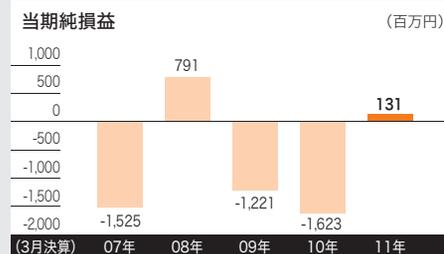
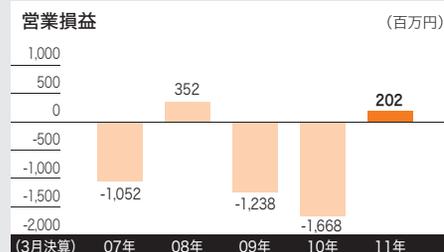
今回の統合により、各社がこれまで培ってきたそれぞれの強み—当社が保有する強力なIP、コンテンツ（例えば全世界で累計1,000万本以上を出荷しているゲームソフト「牧場物語」シリーズや、人気アニメーションの「プリキュア」シリーズ等の音楽映像商品、累計観客動員数100万人を誇る

「ミュージカル『テニスの王子様』」やそれらを創出する企画力、AQインタラクティブが保有するPCブラウザゲーム分野での高い企画運営ノウハウやハイエンド機向けゲームの開発力、ライブウェアが保有するモバイルコンテンツの開発力やマーケティング力を相乗的に発揮することで「マルチコンテンツ・マルチデバイス」を事業ドメインとした、エンターテインメントコンテンツの上流から下流までをカバーする強力なバリューチェーンが構築されます。これらの強みを活かすとともに、成長分野への経営資源の集中や業務の効率化を推進し統合効果の最大化を図り、メディアとコミュニケーションの変革期の中で企業価値を一気に高めてまいります。

株主の皆さまにおかれましては、さらなるご支援、ご指導を賜りますよう、お願い申し上げます。

2011年6月

代表取締役社長 中山 晴喜



音楽映像事業

2012年3月期の作品

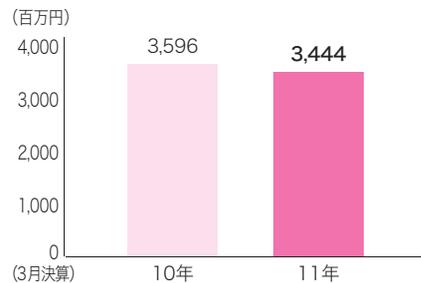


スイート
プリキュア♪



猫神やおよろず

売上高推移



一部事業の売却影響により減収となるも、
主力シリーズの商品受注と権利収入が好調に推移し利益は増加。

「プリキュア」を中心に主力シリーズが貢献

音楽分野においては、「プリキュア」シリーズの主題歌や企画音楽が好調に推移した他、新規音楽配信サイトへのコンテンツ供給が進み、音楽配信収入も大きく伸ばしました。

映像事業においては、前期より引き続き「家庭教師ヒットマンREBORN!」、「ミュージカル『テニスの王子様』」関連DVD等の映像商品化を行った他、新たに「ハートキャッチプリキュア!」、「真・恋姫十無双～乙女大乱～」等の映像商品化を行いました。特に「プリキュア」シリーズにおいてパッケージ商品の受注が好調だった他、出資映画の配分収入が拡大しました。

連結子会社株式会社アートランドのアニメーション企画・制作事業を2010年12月1日付で会社分割して新設会社に継承し、さらに同日付で新設会社の全株式を譲渡したこと等により減収となったものの、各コンテンツの好調な実績に加えて、効率化の推進等による固定費の圧縮に努めたこと等により大幅な増益となりました。

この結果、売上高は34億44百万円（前期比4.2%減）、セグメント利益は6億24百万円（前期比38.4%増）となりました。

安定した収益基盤のもと、新たなシリーズ作品の創出に向けたマスターライセンスの拡充と収益の多様化を推進

「プリキュア」シリーズ、「ミュージカル『テニスの王子様』」シリーズの継続展開による安定したポートフォリオを築くとともに、新たなシリーズ作品の創出に向けて新たに出資アニメ3作品のTV放送を開始いたします。また、スマートフォン向けコンテンツ配信への対応を含めた配信市場への積極的な作品供給や、過去作品のブルーレイBOX化など、ライブラリの有効活用による収益の多様化に努めてまいります。

ハートキャッチプリキュア!



大人気アニメ「プリキュア」シリーズの7作目として2010年2月から2011年1月までTV放送され、2010年10月には劇場映画も公開されました。当社では、音楽・映像商品の発売と劇場映画への出資を行い、商品受注及び配分収入が好調に推移しました。2011年2月からは、シリーズ8作目「スイートプリキュア♪」が放送されています。

映画プリキュアオールスターズDX2

希望の光☆レインボージュエルを守れ!



歴代の「プリキュア」シリーズのキャラクターが集結する大人気映画シリーズの第2弾として2010年3月に劇場公開され、観客動員が好調に推移しました。当社では、CD・DVDに加え、「プリキュア」シリーズとして初めてブルーレイの発売を行い、受注も好調に推移しました。

ミュージカル『テニスの王子様』

2nd Season THE BEGINNING



「ミュージカル『テニスの王子様』」の1stシーズン完結に伴う活況を受け、関連DVDの受注についても新作・旧作リポートともに好調に推移しました。本作は、2011年1月に開幕した2ndシーズンのメイキングDVDで、2ndシーズン開幕に向けたドキュメンタリー映像などを収録しています。

デジタル コンテンツ事業

2012年3月期の作品

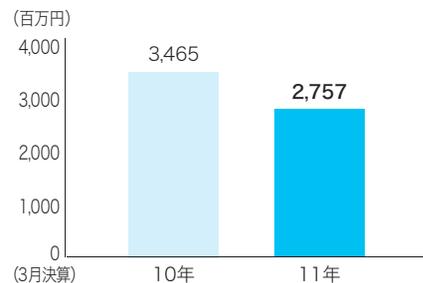


アニマルリゾート
動物園をつくらう!!
(ニンテンドー3DS)



グランナイツ
ヒストリー
(PSP)

売上高推移



徹底した経営効率の改善に注力。成長分野へのシフトと 新たな収益基盤の確立に向け、ブラウザゲーム2タイトルをサービス開始。

新作タイトルの採算性が大幅に改善、新規参入のブラウザゲームで成果

パッケージゲームソフト分野については、主力シリーズの新作「牧場物語 ふたごの村 (DS)」が累計出荷20万本を超えるヒットとなった他、当期に発売した9タイトル全ての商品受注が当初計画を上回り好調に推移しました。

新規参入を果たしたオンラインゲーム分野については、「牧場物語」のPC向けブラウザゲーム「みんなで牧場物語」と、人気TVアニメを原作とした「ブラウザ一騎当千」のオープンサービスを開始し、いずれも期中での黒字化を達成しました。

売上高においては、前期(2010年3月期)に実施した英国子会社の売却や、国内での発売タイトル数の減少等により減収となりました。利益面においては、コンテンツ資産の一括償却を行ったものの、前期と比べて償却額が大幅に縮小されたことや、売却した海外子会社の損失分が減少したこと、新作タイトルの採算性が改善したこと等により、損失幅が縮小しました。

この結果、売上高は27億57百万円(前期比20.4%減)、セグメント損失は77百万円(前期はセグメント損失17億81百万円)となりました。

事業環境の変化に着実に対応し、より安定的かつ強固な収益基盤の確立に注力

ソーシャルゲーム市場の拡大や新型ゲーム機の発表等、ゲーム市場を取り巻く環境は近年激しい変化を続けています。当社では、新規参入したオンラインゲーム分野の更なる強化を図るべく、既にサービス中の2タイトルに加え、PC向けブラウザゲーム及びスマートフォン向けゲームを期中に複数サービスインする予定です。また、新型ゲーム機に向けたタイトル供給も加速し、パッケージ・オンラインの両分野において事業環境の変化に対する柔軟かつ迅速な対応を行ってまいります。

牧場物語 ふたごの村 (ニンテンドーDS)



「牧場物語」シリーズのニンテンドー DS用ソフト第5弾として2010年7月に発売され、累計出荷20万本を超えるヒットとなりました。動物がたくさんいる「ブルーベル村」か、作物がたくさん育っている「このはな村」のどちらかを選び、作物栽培や動物のお世話、村の住人たちとの触れ合いなど、ほのぼの生活を満喫できます。

みんなで牧場物語 (PCブラウザ)



ブラウザゲームとは、特別なソフトをインストールする必要なく、Webブラウザのみで手軽に楽しむことができるオンラインゲームです。当社では、2010年11月に「みんなで牧場物語」を、12月に「ブラウザ一騎当千」のオープンサービスを開始し、オンラインゲーム分野への本格参入を果たしました。これら2タイトルの継続展開に加え、今後もPC向けブラウザゲームやスマートフォン向けゲームを順次サービスインしていく予定です。

ブラウザ一騎当千 (PCブラウザ)



舞台公演事業

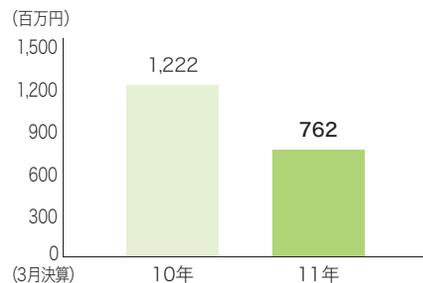
2012年3月期の作品

ミュージカル『テニスの王子様』
青学 vs 聖ルドルフ・山吹



ミュージカル
『テニスの王子様』
青学 vs 氷帝

売上高推移



「ミュージカル『テニスの王子様』」の累計観客動員数が100万人を突破。
2010年5月に完結した1stシーズンに続き、2011年1月から2ndシーズンが開幕。

公演数の減少に伴い減収減益となるも、「ミュージカル『テニスの王子様』」の活況により利益率は改善

「ミュージカル『テニスの王子様』」シリーズにおいては、前期末に公演した「The Final Match 立海 Second feat. The Rivals」の後半公演分、1stシーズンの完結公演として2010年5月に公演した「コンサート Dream Live 7th」の実績を計上し、シリーズ累計観客動員数が100万人を突破しました。その他、「ミュージカル『エア・ギア』vs. BACCHUS Top Gear Remix」、「『マグダラなマリア』～マリアさんの夢は夜とかに開く！魔患墮裸屋、ついに開店～」新規イベント「『メモ・リアル』the PARTY!」の実績を計上しました。計上公演数が前期の181公演から73公演と大幅に減少したため減収減益となりましたが、「ミュージカル『テニスの王子様』」の1stシーズン完結に伴う活況により観客動員数及び物販売上が好調に推移し、前期と比較して利益率は改善しました。

この結果、売上高は7億62百万円（前期比37.6%減）、セグメント利益は71百万円（前期比6.9%減）となりました。

「ミュージカル『テニスの王子様』」2ndシーズンの継続展開に加え、
新たなシリーズ作品の創出に向けた取り組みも加速

2ndシーズンに突入した「ミュージカル『テニスの王子様』」シリーズについては、第1弾の「青学（せいがく）vs 不動峰」公演、第2弾の「青学 vs 聖ルドルフ・山吹」公演に続き、2011年7月から「青学 vs 氷帝」公演を行い、2011年秋にはコンサートを開催する予定です。また、舞台公演事業の新たな柱の創出に向け、新規舞台作品を2012年3月期中に複数発表・公演する予定です。

ミュージカル『テニスの王子様』 青学 vs 不動峰



「テニミュ」2ndシーズンの第1弾公演として、2011年1月から2月にかけて公演されました（実績計上は2012年3月期）。2ndシーズンでは、キャストを一新し、原作漫画「テニスの王子様」（集英社刊、原作：許斐剛）のストーリーの最初から舞台化を行っており、これまで「テニミュ」をご覧になったことのないお客様にもお楽しみいただける内容となっています。

『メモ・リアル』the PARTY!



若手俳優たちの挑戦と成長を追ったドキュメンタリーDVDシリーズとして発売され好評を得てきた「メモ・リアル (Memo・Real)」が、「映像×ネット×ステージ」をコンセプトとした新ライブエンターテインメントとしてスケールアップし、2011年1月に公演されました。また、2011年4月には、公演の様相を収録したDVDも発売されました。

連結財務諸表(要約)

(単位：百万円、単位未満切り捨て)

連結貸借対照表

科目	前期末 2010年3月31日現在	当期末 2011年3月31日現在
資産の部		
流動資産	3,889	3,617
現金及び預金	874	1,749
売掛金	786	495
映像コンテンツ	156	23
デジタルコンテンツ	1,539	1,034
その他	541	329
貸倒引当金	△8	△13
固定資産	823	474
有形固定資産	132	109
無形固定資産	52	22
投資その他の資産	638	342
資産合計	4,713	4,092
負債の部		
流動負債	4,447	3,496
買掛金	463	306
短期借入金	2,050	1,520
1年内返済予定の長期借入金	8	30
その他	1,926	1,639
固定負債	72	271
長期借入金	65	269
その他	6	1
負債合計	4,520	3,767
純資産の部		
株主資本	197	328
資本金	1,128	1,128
資本剰余金	1,129	1,129
利益剰余金	△2,033	△1,902
自己株式	△27	△27
評価・換算差額等	△4	△3
純資産合計	193	325
負債純資産合計	4,713	4,092

連結損益計算書

科目	前期 2009年4月1日～ 2010年3月31日	当期 2010年4月1日～ 2011年3月31日
売上高	8,284	6,965
売上原価	7,607	5,224
売上総利益	677	1,740
販売費及び一般管理費	2,345	1,538
営業利益又は営業損失(△)	△1,668	202
営業外収益	4	5
営業外費用	61	59
経常利益又は経常損失(△)	△1,725	147
特別利益	149	0
特別損失	57	11
税金等調整前当期純利益 又は税金等調整前当期純損失(△)	△1,634	137
法人税等	6	5
少数株主損失(△)	△17	—
当期純利益又は当期純損失(△)	△1,623	131

連結キャッシュ・フロー計算書

科目	前期 2009年4月1日～ 2010年3月31日	当期 2010年4月1日～ 2011年3月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー	△210	1,172
投資活動によるキャッシュ・フロー	△22	△58
財務活動によるキャッシュ・フロー	5	△237
現金及び現金同等物に係る換算差額	△7	△1
現金及び現金同等物の増加(減少△)額	△234	875
現金及び現金同等物の期首残高	1,109	874
現金及び現金同等物の期末残高	874	1,749

経営統合に関して

当社は、株式会社AQインタラクティブ及び株式会社ライブウェアと平成23年10月1日をもって、当社を存続会社とした吸収合併を行い、合併後の新会社名を「株式会社マーベラスAQL」として経営統合することを決定いたしました。

今回の経営統合により、各社の強みと弱みを相互に補完するとともに、コンテンツの多様化、コンテンツの内製化、膨大な顧客基盤の有効活用、多様なデバイス・プラットフォームへの対応等を実現し、飛躍的な企業価値の拡大に努めてまいります。

経営統合の背景

事業環境の変化

- 家庭用ゲーム機の高度化によるゲーム開発期間の長期化、開発費用の増加
- アジアを中心にグローバルに拡大するオンラインゲーム市場
- SNSを介したソーシャルゲーム、スマートフォン向けゲーム等、ゲームプラットフォームの変革
- 有力コンテンツ保有者、大手ゲームメーカー等による相次ぐオンラインゲームへの参入



今後の戦略的課題

- 拡大するオンラインゲーム市場への更なる展開スピードの向上
- 有力コンテンツの確立・強化による他社ゲームとの差別化
- どのようなエンターテインメントコンテンツをどのように供給していくのか

経営統合の目的と新会社の経営戦略

ゲーム事業をコア事業としながら、あらゆるメディアとのシナジー効果を追求
⇒『世界を驚愕させるコンテンツプロバイダーを目指す』

マーベラス
コンテンツ/企画力

AQインタラクティブ
技術力/財務力

ライブウェア
オンライン/マーケティング力

ゲームコンテンツ (オリジナルコンテンツ)

ゲーム事業領域

- ・家庭用ゲーム
- ・オンラインゲーム

マルチデバイス戦略

- ・家庭用ゲーム機
- ・アミューズメント機器
- ・フィーチャーフォン
- ・PC
- ・スマートフォン
- ・タブレット型端末

エンターテインメント事業領域

- ・音楽
- ・映像
- ・舞台
- ・遊技機

ゲームを中心とし、アニメ・音楽を含むコンテンツの企画から営業プロモーションまでの一気通貫体制を構築し、「マルチコンテンツ・マルチデバイス」を事業ドメインとして、多くのユーザーを魅了する新たなコンテンツを世に送りだしていくことで、世界のエンターテインメント業界において存在感を示していくことを目指してまいります。

■本合併の当事会社(当社以外)の概要

(平成23年3月31日現在)

名 称	株式会社 AQインタラクティブ	株式会社 ライブウェア
設立年月日	平成12年3月1日	平成16年6月1日
所 在 地	東京都品川区 東品川四丁目 12番6号	東京都新宿区新宿 四丁目3番17号 ダヴィンチ新宿5階
代 表 者 の 役職・氏名	代表取締役 許田 周一	代表取締役社長 照井 知基
資 本 金	3,200,571千円	250,000千円
事 業 内 容	エンターテインメント コンテンツの 企画・開発・販売	携帯電話向け コンテンツ 企画・制作・運営

■新会社(マーベラスAQL)の概要

名 称	株式会社マーベラスAQL
所 在 地	東京都品川区東品川四丁目12番8号 品川シーサイドイーストタワー5階
代表者及び 役員の役職・氏名	取締役会長 中山 晴喜 代表取締役社長 許田 周一 取締役副社長 照井 知基 取締役 松本 慶明 取締役 青木 利則 取締役 山角 信行 取締役(社外) 中村 俊一 常勤監査役(社外) 平林 秀明 監査役(社外) 西 巖 監査役(社外) 辻 勇 監査役(社外) 西村 勝彦
事業内容	ゲームソフトの企画・開発・制作・販売、 オンラインゲームの企画・開発・制作・販売、 音楽・映像コンテンツの企画・制作・販売、 劇場演芸の興行、他
資 本 金	1,128,472千円 (合併による資本金の増加は予定しておりません)

株主優待のご案内

実施対象 2011年3月31日現在の株主名簿および実質株主名簿に記録された株主さま

- 1株～4株** 所有株式1株～4株の株主さまに対して**1**～**3**より1商品を贈呈
- 5株～9株** 所有株式5株～9株の株主さまに対して**1**～**8**より1商品を贈呈
- 10株～19株** 所有株式10株～19株の株主さまに対して**1**～**12**より1商品を贈呈
- 20株～** 所有株式20株以上の株主さまに対して**1**～**12**より2商品、または**13**を贈呈

所有株式1株以上の株主さま対象商品

1 CD シングル



『スイートプリキュア♪』主題歌
「ラ♪ラ♪スイートプリキュア♪」/
ワンダフル!パワフル!ミュージック♪
【通常盤】

2 CD シングル



『映画プリキュアオールスターズDX3
未来にとどけ!世界をつなぐ☆
虹色の花』主題歌
「キラキラkawaii!プリキュア大集合♪
～いのちの花～/ありがとうがいっぱい!」【通常盤】

3 CD シングル



『遊☆戯☆王5D's』
オープニングテーマ/挿入歌
「明日への道～Going my way!!～」/
YAKUSOKU NO MELODY」

©ABC・東映アニメーション
©ABC・東映アニメーション
©2011 映画プリキュアオールスターズ3 製作委員会
©高橋和希 スタジオ・ダイス/集英社・テレビ東京・N A S
©MMV
©天野明/集英社・テレビ東京・リボン製作委員会
©2010 塩崎雄二・ワニブックス/一騎当千XX(パートナース)
©2010 Marvel Entertainment Inc.
©2010 映画/ハートキャッチプリキュア!製作委員会
©2011 Marvel Entertainment Inc./AQ INTERACTIVE Inc.
©2011 Marvel Entertainment Inc.

所有株式5株以上の株主さま対象商品

4 CD アルバム



ハートキャッチプリキュア!
「ハートキャッチプリキュア!
ボーカルベスト」

5 CD アルバム



佐々木 喜英
「SPARK」【通常盤】

6 DVD



家庭教師ヒットマンREBORN!
「家庭教師ヒットマンREBORN!
OP&ED MOVIE COLLECTION」

7 DVD



家庭教師ヒットマンREBORN!
ジャンプスーパーアニメツアー2009
「家庭教師ヒットマンREBORN!ボンゴレ式修学旅行。来る! THE COMPLETE MEMORY」

8 PSP ゲームソフト



「一騎当千 CROSS IMPACT
Best Collection」

所有株式10株以上の株主さま対象商品

9 DVD



ハートキャッチプリキュア!
「映画ハートキャッチプリキュア!
花の夢でファッションショー…ですか!」
【通常版】

10 DVD セット



家庭教師ヒットマンREBORN!
「家庭教師ヒットマンREBORN!
OP&ED MOVIE COLLECTION」
&
「家庭教師ヒットマンREBORN!
ボンゴレ式修学旅行。来る!
THE COMPLETE MEMORY」

11 ニンテンドー3DS ゲームソフト



「アニマルリゾート
動物園をつくらう!!」

12 PSP ゲームソフト



「勇者30 SECOND」

所有株式20株以上の株主さま対象商品

13 弊社主催ミュージカル ペアチケット

株式概要

(2011年3月31日現在)

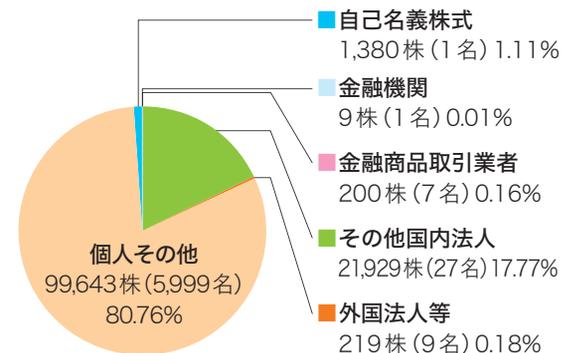
会社の状況

発行済株式の総数 …………… 123,380株
株主総数 …………… 6,044名

大株主の状況 (上位10位)

株主名	所有株式数の割合(%)
中山晴喜	44.39
株式会社アミューズキャピタルインベストメント	14.91
株式会社ポニーキャニオンエンタープライズ	1.29
株式会社マーベラスエンターテイメント(自己名義株式)	1.11
松本慶明	0.74
株式会社ムービック	0.64
株式会社東北新社	0.64
個人株主	0.61
青木利則	0.61
個人株主	0.49

株式所有状況



会社概要

会社名 株式会社マーベラスエンターテイメント
証券コード 7844
設立 1997年6月25日
資本金 1,128,472,136円
本社所在地 〒140-0002
東京都品川区東品川 4-12-8
品川シーサイドイーストタワー 5階
TEL：03-5769-7447 (代表)
FAX：03-5769-7448 (代表)
事業内容 音楽・映像・ゲームソフト・
オンラインゲームの企画・制作・発売、
劇場演芸の興行ほか
従業員数 49名 (2011年3月31日現在)
連結子会社 株式会社アートランド
役員 代表取締役 中山 晴喜
常務取締役 松本 慶明
常務取締役 青木 利則
取締役 山角 信行
常勤監査役 辻 勇
監査役 西村 勝彦
監査役 中陳 道夫

株式会社 マーベラスエンターテイメント


Marvelous Entertainment Inc.

株主メモ

事業年度 毎年4月1日～3月31日
定時株主総会 毎年6月開催
基準日 毎年3月31日開催
そのほか必要がある場合は、あらかじめ公告いたします。
株主確定日 毎年3月31日
なお、中間配当を実施するときの株主確定日は9月30日
公告方法 電子公告により行います。
(URL：http://www.mmv.co.jp)
但し、電子公告によることができない事由が生じたときは、
日本経済新聞に掲載する方法により行います。
**株主名簿管理人
同事務取扱場所** 東京都中央区八重洲一丁目2番1号
みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
郵便物送付先 〒168-8507
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
電話照会先 0120-288-324 (フリーダイヤル)
受付時間：9：00～17：00(土・日・祝日を除く)
ホームページURL http://www.mizuho-tb.co.jp/daikou

ホームページのご案内

マーベラスエンターテイメントグループはホームページにて即時情報開示に努めています。ぜひご覧ください。

<http://www.mmv.co.jp>



企業モバイルサイトでも、イベントやリリース情報などをご確認いただけます。

<http://mobile.mmv.co.jp>



この冊子は森林認証紙に
アメリカ大豆協会認定の
大豆インキで印刷されています